

地点 番号	第一次スクリーニング										第二次スクリーニング計画																						
	盛土造成地 の座標	盛土造成地の種類			大規模盛土造成地の抽出						優先度評価																その他			想定 被害 形態			
	名称	面積 (m2)	原地盤面 の勾配 (度)		高さ (m)	谷埋め型	腹付け型	現地での確認		大規模盛土 造成地の種類	①盛土/擁壁の形状・構造					②変状				③	④	⑤造成年代		⑥変動確率	特記事項	優先度	保全対象		既存 調査結果 (土質・ 地下水・ N値等)				
			α	θ		面積 3000m2 以上	原地盤面 の勾配20 度以上かつ 高さ5m 以上	必要 性	結果		のり 面勾 配	小 段 間 隔	保 護 工	のり 面	ひな 壇 部分 の傾 斜工	擁 壁 構 造		宅 地 擁 壁	擁 壁	のり 面	周 辺 施 設		地下 水	不 盛 土 の 下 層 の			造 成 年 代	方 式1 による 変動確 率 (%)			住宅	公 共 施 設 等	
1	砥部工業団地	78,040	7	18.7	28	○	○	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	重力	該当	無	無	無	有	有	無	無	H6 ～H18	後	8	小	過去の大雨により中央部の盛土肩部が崩壊し、その影響によるひび割れが擁壁等に確認できるが、全体に滑動崩落のおそれは小さいと思われる。 (土質・地下水調査、安定計算省略)	C	無	無	なし	-
2	栄団地	21,324	11	12.8	26	○	○	不要	-	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	もたれ	該当	亀裂	亀裂 傾斜	無	有	有	有	有	S54 ～S59	前	11	小	盛土境界付近の擁壁に多数の変状あり。(住人ヒアリングよりH13年芸予地震の影響と確認) 年間を通して湧水が認められることから、地下水も豊富と判断。	A4	多数	集会所	なし	変形
3	大南ニュータウン(天神地区)	7,167	4	3.54	8	○	△	要	谷埋め型	谷埋め型	標準	標準	標準	標準	逆T	該当	亀裂	亀裂	無	有	有	有	有	S50 ～S54	前	7 (方式2)	小	出水の痕跡のみで湧水は確認できなかったが、擁壁、路面の亀裂が多く認められることから、降雨時の地下水位の上昇により、宅地地盤が沈下していると思われる。	A4	多数	無	なし	変形